

# 2026年8月期 第3四半期 決算説明資料

2026年7月10日  
株式会社ヒマラヤ  
(証券コード：7514)

**HIMARAYA**

# ① 2026年8月期第3四半期決算実績

– Results of Operations Sep.2025-May.2026 (3Q) –

# 1. 連結業績 Consolidated Results of Operations

単位：百万円

## 売上高

-実績- / -予想-  
**45,248** / **62,000**  
 進捗73.0%

## 営業利益

-実績- / -予想-  
**136** / **440**  
 進捗31.0%

## 経常利益

-実績- / -予想-  
**174** / **500**  
 進捗34.9%

## 当期純利益

-実績- / -予想-  
**19** / **320**  
 進捗6.2%

黒字… 2026年8月期通期の業績予想

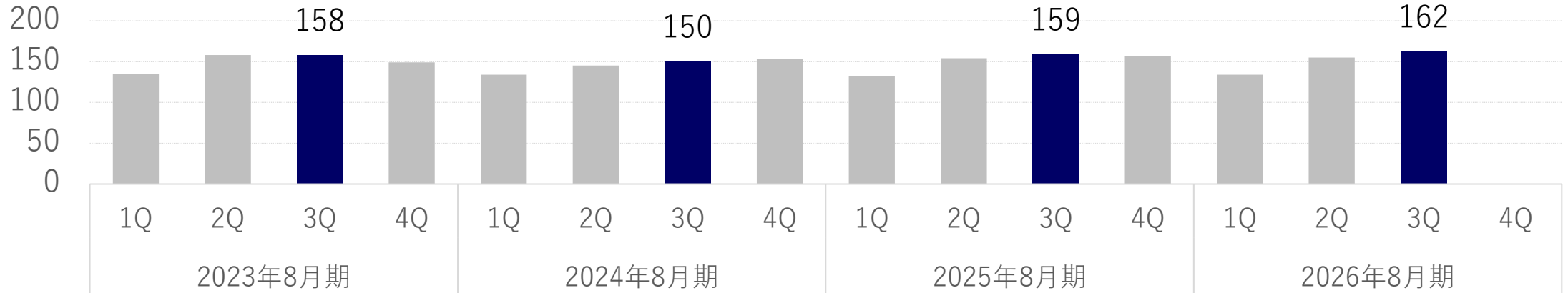
赤字… 2026年8月期第3四半期の実績

進捗… 通期の業績予想に対する当第3四半期時点の進捗率

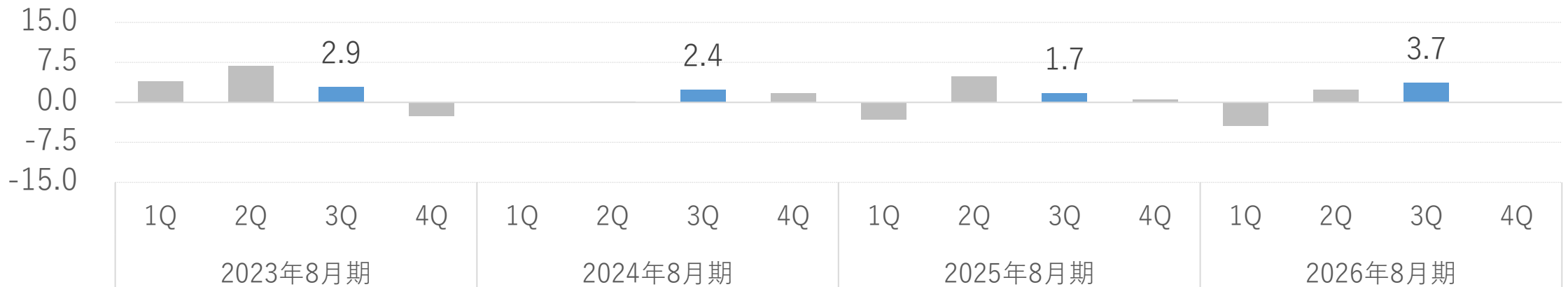
# 1. 連結業績 Consolidated Results of Operations

## 【売上】

単位：億円



## 【経常利益】



# 1. 連結業績 Consolidated Results of Operations

(単位：百万円 / Millions of Yen)

	2025/8 第3四半期 3Q		2026/8 第3四半期 3Q		前年同期比 Year-on-year	
	実績 Result	構成比 %	実績 Result	構成比 %	増減額 Difference	増減率 Change
売上高 Net Sales	44,707	100.0%	45,248	100.0%	540	1.2%
売上総利益 Gross Profit	15,743	35.2%	15,544	34.4%	-198	-1.3%
販管費 S,G&A Expenses	15,481	34.6%	15,408	34.1%	-73	-0.5%
営業利益 Operating Profit	261	0.6%	136	0.3%	-124	-47.8%
経常利益 Ordinary Profit	329	0.7%	174	0.4%	-155	-47.0%
特別損益 Extraordinary Income and Loss (Net)	10	0.0%	-127	-0.3%	-137	—
当期純利益 Net Profit	189	0.4%	19	0.0%	-169	-89.5%

## 2. TOPIC

### TOPIC1 (業績の状況)

- 売上高は452.48億円（前期比101.2%）、営業利益1.36億円（同52.2%）、経常利益1.74億円（同53.0%）、当期純利益0.19億円（同10.5%）
- 粗利率は、春先から改善傾向となったものの、暖冬傾向が顕著であった冬場に行った在庫処分の影響等により前期水準には及ばず、営業利益、経常利益、当期純利益は前年を下回る
- EC売上高は、前期比101.3%（社内管理数値ベース）

### TOPIC2 (店舗・商品戦略)

- 当期を収益基盤の再構築を目指す足場固めの期と位置付け下記施策等を推進
- ヒマラヤアプリによるサービスの強化（加工、イベント、フィッティング予約機能）
  - 個人スポーツ需要と健康志向の高まりを受け、シューズやラケットスポーツの強化
  - 付加価値の高い接客の可能なスタッフの育成

### TOPIC3 (EC戦略)

- 収益性向上に向けた下記取り組み等を実施
- EC専売品やリユース商品の拡充
  - 物流倉庫の効率改善によるEC事業におけるコスト削減活動
  - 既存店を中心とした売場改善

### 3. 連結商品別売上高実績 Consolidated Sales Segmented by Product Mix

(単位：百万円 / Millions of Yen)

	2025/8 第3四半期 3Q		2026/8 第3四半期 3Q		前期比 Year-on-year	
	実績 Result	構成比 %	実績 Result	構成比 %	増減額 Difference	増減率 Change
スキー・スノーボード Ski & Snowboard	2,431	5.4%	※ 2,102	4.6%	-328	-13.5%
ゴルフ Golf	7,499	16.8%	7,771	17.2%	271	3.6%
アウトドア Outdoor	5,957	13.3%	※ 5,680	12.6%	-276	-4.6%
一般スポーツ General Sports	28,819	64.5%	※ 29,693	65.6%	873	3.0%
合計 Total	44,707	100.0%	45,248	100.0%	540	1.2%

※ 当期より、従来、スキー・スノーボード及びアウトドアに含まれていた一部の商品について、一般スポーツへの商品区分の変更を行っております。  
なお、前期の数値については、変更後の商品区分に組替えを行い表示しております。

- スキー・スノーボードは、暖冬の影響によりシーズンの立上げ時期の需要が強く抑制され、その後も低調に推移
- ゴルフは、キャディバッグなど袋物の販売に注力し、ゴルフクラブの新製品の販売も伸長した結果、前期比増加
- アウトドアは、キャンプ用品の在庫適正化を優先し、仕入抑制を継続していること等により、前期比減少
- 一般スポーツは、春先は寒暖差の影響で春物衣料の動き出しが抑制されたものの、その後の気温は、全体的に平年を上回り、夏物衣料の伸長、ラケットスポーツおよびシューズカテゴリーの需要が維持され、前期比増加

## 4. 販売費及び一般管理費（連結）

## Consolidated S,G&A Expenses

（単位：百万円 / Millions of Yen）

	2025/8 第3四半期 3Q		2026/8 第3四半期 3Q		前期比 Year-on-year	
	実績 Result	構成比 %	実績 Result	構成比 %	増減額 Difference	増減率 Change
販促費 Sales promotion cost	2,101	4.7%	2,075	4.6%	-26	-1.3%
人件費 Personal cost	5,985	13.4%	6,091	13.5%	105	1.8%
設備費 Equipment cost	5,423	12.1%	5,226	11.6%	-196	-3.6%
その他管理費 Other	1,971	4.4%	2,014	4.5%	43	2.2%
合計 Total	15,481	34.6%	15,408	34.1%	-73	-0.5%

主として賃金の見直しによる人件費の増加に加え、物価上昇に伴う価格の改定により物流費やシステム利用料が増加しているものの、経費管理の強化に取り組んだ結果、前期比減少

- 人件費の増加は、主として最低賃金の上昇や前期に実施した人事制度改正等の影響
- 設備費の減少は、主として経費削減活動による消耗品費、水道光熱費の減少等の影響

## 5. 連結貸借対照表（連結） Balance Sheets (Consolidated)

（単位：百万円 / Millions of Yen）

	2025/8		2026/5		増減額 Difference
	実績 Result	構成比 %	実績 Result	構成比 %	
流動資産 Current Assets	22,955	66.2%	32,431	73.5%	9,475
（うち商品） Inventories	16,191	46.7%	20,510	46.5%	4,319
固定資産 Fixed Assets	11,712	33.8%	11,687	26.5%	-24
負債 Liabilities	18,336	52.9%	28,203	63.9%	9,867
（うち支払手形・買掛金） Notes and accounts payable trade	9,988	28.8%	15,477	35.1%	5,489
（うち有利子負債） Interest bearing liability	4,844	14.0%	9,277	21.0%	4,432
純資産 Total net assets	16,331	47.1%	15,915	36.1%	-415
総資産 Total assets	34,667	100.0%	44,119	100.0%	9,451

## 6. 月次売上高前年比推移 および 出退店実績

### ◆ 月次売上高前年比推移 Year-on-year Monthly Store Sales Trends

	9月	10月	11月	1Q累計	12月	1月	2月	上期累計
既存店	96.2%	101.6%	98.6%	98.8%	91.3%	104.9%	96.5%	98.1%
全店	97.2%	102.3%	103.3%	101.2%	95.6%	103.4%	95.5%	99.6%

	3月	4月	5月	3Q累計	6月	7月	8月	年間累計
既存店	98.8%	100.0%	105.6%	99.4%	94.1%	—	—	—
全店	98.7%	100.9%	102.3%	100.0%	92.9%	—	—	—

### ◆ 出退店実績 Opened & Closed Stores Sep.2025-May.2026

	2025年8月末	出店	退店	2026年5月末
店舗数	101	0	2	99

## 7. PB新商品「着ながらケア」シリーズ新発売 Private brand

創業50年の節目に時代のニーズに応え、日常の「おうち時間」を手軽なセルフケアの時間へと変えるPB商品「着ながらケア」シリーズを2026年6月に発売しました。



### VISION QUEST Recovery Wear

【一般医療機器】着ながら疲労回復 シリーズ

- **機能**：遠赤外線による血行促進・疲労回復サポート
- **ラインナップ**：メンズ4種・レディース2種
- **対象**：仕事が忙しい、家事や育児で時間がない方

税込 2,990円



### VISION QUEST Recovery Support Wear®

【管理医療機器】磁気ので肩腰のコリケア シリーズ

- **機能**：永久磁石による血行促進、コリ緩和
- **ラインナップ**：ユニセックス2種
- **対象**：長年の身体疲労、運動不足等の気になる方

税込 7,990円～8,990円



## 8. AI副店長「アイダ つなぐ」氏を全店に配属 Artificial Intelligence

創業50周年の節目に「お客さま第一主義」の理念を次の50年に受け継ぎ体現していくため、AI副店長を全店に導入しました。



(アイダ副店長への質問の様子)

### 概要

株式会社THA提供「AI社長」サービスを活用し、これまで培ってきた「お客さま第一主義」の理念や現場で蓄積された知見、独自の業務オペレーションを学習したAI副店長を全店に配属

AI副店長「アイダ つなぐ」は、業務端末で利用できる対話型AIで、現場スタッフの質問に適切なアドバイスを提供。業務マニュアルや規定に加えて、会社の歴史やマニュアル化されていない知見まで、学習した膨大なノウハウを基に、「お客さま起点で最善の対応をする」というマインドや価値基準まで踏まえた対話をおこなう

### 期待する効果

経験や暗黙知が大きく影響してきた複雑な業務の効率化・属人的になりやすい教育の負荷軽減・サービスの均質化を実現し、働きやすい環境づくり・次世代の育成強化を進め、お客さま満足の更なる向上を目指す

### 今後の展開

商品知識や接客ノウハウの学習・在庫や顧客データ連携により、よりパーソナルなお客さま対応サポートを目指す



## ②2026年8月期業績予想

– Forecast for the Year Ending August 31, 2026 –

# 連結業績予想 Consolidated Forecast for the Year Ending August 31, 2026

(単位：百万円 / Millions of Yen)

	2025/8 通期 Full year		2026/8 通期 Full year		前期比 Year-on-year	
	実績 Result	構成比 %	予想 Forecast	構成比 %	増減額 Difference	増減率 Change
売上高 Net Sales	60,447	100.0%	62,000	100.0%	1552	2.6%
営業利益 Operating Profit	285	0.5%	440	0.7%	154	54.1%
経常利益 Ordinary Profit	382	0.6%	500	0.8%	117	30.6%
当期純利益 Net Profit	11	0.0%	320	0.5%	308	—

## 配当予想 Forecast of Annual Dividend for the Year Ending August 31, 2026

### ◆利益配分に関する基本方針

当社は、業績の伸長に合わせ、配当性向、経営基盤強化のための内部留保等を総合的に勘案しながら、長期的な視点に立ち、安定的配当かつ継続的な利益還元を行うことを基本方針としております。

	年間配当金（円）		
	中間	期末	合計
2026年8月期 予想（※）	13円	13円	26円
2025年8月期 実績	13円	13円	26円
2024年8月期 実績	13円	13円	26円

※ 業績や資金需要に大きな変動が生じた場合、配当金を変更することがあります。

## 注意事項 Cautionary Statements

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

今後、業績予想を修正する必要がある場合には、速やかに開示いたします。